

令和2年 第5回 高松圏域自立支援協議会 相談支援事業所部会

日 時：令和2年10月15日（木） 9:30～10:30

場 所：リハ福祉センター 2F 第1研修室

高松市障害福祉課、障害者生活支援センターたかまつ、地域生活支援センターこだま、障害者生活支援センターあい、障害者地域生活支援センターほっと、障害者相談支援センターりゅううん、地域活動支援センタークリマ、支援センターこがも、相談支援事業所ライブサポートセンター、あじの里地域生活支援センター、児童発達支援センターkusu の木、生活支援センターさんさん、相談支援事業所ウルカ、相談支援事業所おりがみ、相談支援事業所COMPASSサポート、自立ケアシステム香川、高松市社会福祉協議会障がい者相談支援センター、障害者相談支援事業所ミルキーウェイ、相談支援事業所ウェルネスサポート、障害者相談支援事業所かつが、支援センターキラキラ、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点、相談支援センターフリーダム、相談支援事業所シェンタ、相談支援事業所ナビット、みき相談支援センター、三木町（25機関）

議題

1. 計画相談終了後の対応について

地域生活支援拠点検討部会より、計画相談の利用が終了するときの動きについて再周知
サービスにつながっておらず困ってしまう状態を未然に防いだ状態で引継ぎを行う。本人家族の困
りごとを理解したうえで計画相談終了後の本人の社会とのつながりを把握しておく。

・どこかの機関とつながりがある場合

相談支援専門員は、本人や家族と一緒につながりが続く支援機関とともに今後の相談先を確認する。
必要に応じて地域拠点ともつながりをもつこと。ケースによっては民生委員への協力も依頼。

・つながりがなくなる場合

居住地を担当する地域拠点の情報提供を行い、本人了承のもと、地域拠点と同行するなどして顔合
わせをして引き継ぐ。

・どうしてもつながりを拒否される場合

可能であれば、担当相談支援専門員がつながっておく。また、行政に現状報告を行い今後の支援の
きっかけになりそうな情報を伝えておく。

2. 情報提供・共有等

○相談支援専門員の人材育成ビジョンについて（高松圏域）

前回配布した香川県版を高松圏域版に改訂したものを配布

高松圏域独自のビジョンの内容として、初期ビジョンにおいて「初任者研修終了後3年までに受講
することとしている初任者フォローアップ研修」や、長期ビジョンでの「15年をめどに圏域の人材
育成、地域づくりの中核的役割を果たす」といったところを追加している。

○「生活支援助け合いスタート」

介護保険の総合事業からのサービス。訪問型Bのサービスより下笠居おたがいさん事務局が令和3
年1月より事業開始予定。介護保険事業ではあるが、地区の中で困っている人であれば対応してい
く（独自事業）。※独自事業については自治会未加入者には年会費250円が必要

同時に下笠居地域でお手伝いが可能なボランティアを募集している

○計画相談における困りごとについて

児童発達支援について

児童発達受け入れ状況がよくわからない

計画相談も児童のニーズが上昇しているように思う。相談を持ち掛けられたときに、空き状況がタ
イムリーに当てはまる場合とそうでない場合がある。

児童発達支援や放課後等デイサービスの空きがすぐ見てわかるようなものがあれば助かる。

3. 地域課題について

○日常生活用具について

行政側の動きを高松市役所訪問し確認した。現在、来年度障害福祉計画の作成に向けて予算等見直しを協議している。見直し内容として、支給がない用具は除外し、必要な物を導入していくことを考えている。利用者の方からのニーズのある福祉用具があれば提案できるため意見として出してほしい。上限額の見直しも行われている。高松市も今後検討していくとのこと。

三木町では相談支援専門員からの情報提供が欲しい。どんなものがいくら必要なのかの情報があれば動きやすい。予算案提出時期もあるため要望は早めに提出すること。

○現在の GSV の状況確認について

・中核

毎月定期的に実施している。毎月第1火曜日 9時～10時 今月は10月13日実施済み。アドバイザーに地域生活支援センターありあけが参加。前回の振り返りを行い、その後の支援報告を行い新たに事例提供している。課題として、エリア全員の参加が難しいところがある。

定着の方やB型事業所、社会福祉協議会の方が参加したこともあり、相談支援以外からの目線があるのも刺激となっている。

次回 11月 10日実施

・ライブサポートセンター

香南町 農村環境改善センターにて 11月 11日 10時～11時に開催予定。

支援センターりゅううんとライブの地区のメンバーで実施予定。

・支援センターたかまつ

前回と変わりない。次回 12月 17日 16時からリハセンにて行う。

・地域生活支援センターこだま

支援センターこだまにて 11月 10日に行う。

・障害者生活支援センターあい、障害者地域生活支援センターほっと

三木町防災センター2Fにて 11月 9日に開催予定。

4. その他

○10月 9日運営会議開催

・自立支援協議会 HP に議事録アップされている。

・就労支援部会 しごとサロン高松は、1月 15日開催予定。

・地域生活支援拠点検討部会よりワーキンググループで活動中。今年度初の部会が今月 22 日に開催予定。

・全体会については、今年度 2 回目だが、1回目同様にメールでのやりとりとし、集合しての会議は行わない。

○情報公開について

自立支援協議会の部会での協議内容についての情報公開のしくみを検討中。

議事録等はホームページ等で掲載されているが、様式を作成し、見やすいもので提供していく。開示請求があればそれを速やかに開示していく仕組みをつくっている。自立支援協議会の事務局と行政が窓口として実施していく。

○自立支援協議会のホームページから、児童発達についての情報を一覧表から事業所が閲覧できるようしている。他機関の支援者や、保護者等にも周知して欲しい。

○知的障がい者部会

配布していたアンケートを集計中である。中でも地域移行について、数名には深堀のアンケートをしている。どこで住んでどのように生活するのかを自身で考えていく大切さなど、今後さらに話を深めていくことも考えているので、今後、協力お願いします。

次回予定 令和2年 11月 19日（木）9:30～10:30

場 所 リハセンター 2階 第1研修室